

---

<講演1 「可触化と投影がつなぐヒューマンインタフェース」>

---

「可触化」とは、聞き慣れない言葉ですが、近未来的な技術として注目される技術と思われます。ウェアラブル端末の発達により加速度的に必須の技術なるのではないのでしょうか。多種多様な内容であったが、ごくごく用途を身近なものに限り考えると、家電リモコンへ応用すれば、現在、テーブルの上に数個転がっている各種リモコンが無くなり便利かと思っています。

---

---

<講演2 「人間生活工学製品機能認証について」>

---

世の中、不便なもの使いにくいものが、多々出回っているがここで認証されたものは、「とりあえず」機能的に優れていると思っていいいのでしょうか。

---

「とりあえず」としたのは、安全認証などと違い、「使い勝手」は個人の主観によるところが大いにあるからです。ただ、それらを第三者機関で総合的に評価されており、また「認証マーク」+主旨文、バーコードの並列表記で、しくみそのものが分かるようになっているのは、分かりやすいと思います。

---

---

<会員企業技術紹介>

---

ショートプレゼンテーション、パネル展示にて、各社の技術がPRされました。各社とも時代マッチした技術を開発されており、健康面が気軽にチェック出来るであろう「絆創膏型センサ」や、見えない電波の可視化は、まさにエレクトロニクス

---





写真1 講演1 「可触化と投影がつなぐヒューマンインタフェース」



写真2 講演2 「人間生活工学製品機能認証について」



写真3 出展企業によるショートプレゼンテーション



写真4 出展企業による展示風景